



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	80,722	△4.6	4,133	△9.2	4,315	△9.3	2,731	△7.4
27年3月期第1四半期	84,577	△2.6	4,551	△21.6	4,756	△20.2	2,949	△17.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 3,852百万円 (20.5%) 27年3月期第1四半期 3,196百万円 (△23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	64.05	-
27年3月期第1四半期	69.16	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,551,920	125,834	7.8
27年3月期	1,551,704	123,297	7.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 120,441百万円 27年3月期 117,890百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
28年3月期	-	-	-	-	-
28年3月期(予想)	-	30.00	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.4	16,900	△5.8	17,600	△7.2	11,500	3.2	269.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	42,649,000株	27年3月期	42,649,000株
28年3月期1Q	540株	27年3月期	540株
28年3月期1Q	42,648,460株	27年3月期1Q	42,648,460株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成27年5月11日（平成27年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成27年8月6日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 契約実行高 .....	9
(2) 営業資産残高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体として力強さを欠くものの、企業収益は引き続き改善傾向にあり設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外では、ギリシャの債務問題によりユーロ圏の混乱が続き、アジアの新興国においては中国経済減速による景気停滞が懸念されるなど、依然として先行きの不透明感を払拭できない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、前年同期(平成26年6月期)比8.7%増加の201,967百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前期に不動産関連の大口案件を取組んだこと等から前年同期比9.9%減少の63,574百万円、割賦の契約実行高は同9.4%減少の12,753百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比14.1%増加の114,720百万円、その他の契約実行高は10,919百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期(平成26年6月期)比4.6%減少の80,722百万円となり、貸倒引当金戻入益縮小の影響等から、営業利益は同9.2%減少の4,133百万円、経常利益は同9.3%減少の4,315百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同7.4%減少の2,731百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。(売上高は外部顧客への売上高を記載しております。)

#### 〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期(平成26年6月期)比1.8%減少して75,062百万円となり、営業利益は微減の4,208百万円となりました。

#### 〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比43.1%減少して3,153百万円となり、営業利益は同63.6%減少して44百万円となりました。

#### 〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比5.6%減少して1,773百万円となり、営業利益は同46.3%減少して532百万円となりました。

#### 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比1.7%減少して732百万円となり、営業利益は同28.7%増加して379百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期(平成27年3月期)末比1.1%増加の1,448,638百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比0.1%減少の877,628百万円、割賦の残高(割賦未実現利益控除後)は同2.5%減少の150,013百万円、貸付の残高は同3.0%増加の372,040百万円、その他の残高は同26.7%増加の48,956百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期(平成27年3月期)末比1.4%増加の1,327,966百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比1.6%減少の331,164百万円、長期借入金が同1.4%減少の447,601百万円、コーポレート・ペーパーが同4.6%増加の441,700百万円、社債が同20.0%増加の60,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が47,500百万円となりました。

また、純資産合計は125,834百万円、自己資本比率は7.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,734	23,138
受取手形及び売掛金	46	204
割賦債権	154,445	150,503
リース債権及びリース投資資産	811,995	809,154
営業貸付金	232,521	237,263
その他の営業貸付債権	128,546	134,777
営業投資有価証券	38,627	48,956
貸料等未収入金	6,680	4,688
繰延税金資産	1,277	984
その他の流動資産	22,517	25,172
貸倒引当金	△1,035	△1,212
流動資産合計	1,434,357	1,433,629
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	66,558	68,291
貸貸資産前渡金	53	107
貸貸資産合計	66,611	68,399
社用資産		
社用資産	3,257	3,211
社用資産合計	3,257	3,211
有形固定資産合計	69,869	71,611
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	139	182
貸貸資産合計	139	182
その他の無形固定資産		
のれん	275	261
ソフトウェア	3,610	3,406
その他	22	32
その他の無形固定資産合計	3,909	3,699
無形固定資産合計	4,048	3,882
投資その他の資産		
投資有価証券	28,586	29,312
破産更生債権等	8,947	8,685
繰延税金資産	866	778
退職給付に係る資産	215	215
その他の投資	6,950	5,902
貸倒引当金	△2,138	△2,096
投資その他の資産合計	43,429	42,797
固定資産合計	117,346	118,291
資産合計	1,551,704	1,551,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,889	44,043
短期借入金	336,489	331,164
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	131,053	135,557
コマーシャル・ペーパー	422,200	441,700
債権流動化に伴う支払債務	47,500	47,500
リース債務	8,838	10,351
未払法人税等	4,983	1,381
割賦未実現利益	534	490
賞与引当金	611	194
役員賞与引当金	75	8
債務保証損失引当金	97	76
その他の流動負債	20,044	18,588
流動負債合計	1,044,316	1,051,057
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	322,709	312,044
役員退職慰労引当金	34	31
退職給付に係る負債	2,211	2,080
受取保証金	16,902	18,612
その他の固定負債	2,232	2,260
固定負債合計	384,089	375,029
負債合計	1,428,406	1,426,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	75,379	76,916
自己株式	△0	△0
株主資本合計	109,338	110,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,308	7,515
繰延ヘッジ損益	206	109
為替換算調整勘定	1,684	1,595
退職給付に係る調整累計額	351	344
その他の包括利益累計額合計	8,551	9,565
非支配株主持分	5,407	5,393
純資産合計	123,297	125,834
負債純資産合計	1,551,704	1,551,920

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	84,577	80,722
売上原価	75,514	71,706
売上総利益	9,062	9,016
販売費及び一般管理費	4,511	4,883
営業利益	4,551	4,133
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	157	173
持分法による投資利益	77	90
投資収益	29	—
その他	95	69
営業外収益合計	364	335
営業外費用		
支払利息	78	87
社債発行費	56	49
その他	24	16
営業外費用合計	159	153
経常利益	4,756	4,315
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	6	8
特別損失合計	6	9
税金等調整前四半期純利益	4,749	4,306
法人税、住民税及び事業税	3,098	1,616
法人税等調整額	△1,400	△164
法人税等合計	1,697	1,451
四半期純利益	3,052	2,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	103	123
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,949	2,731



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,052	2,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	1,212
繰延ヘッジ損益	△78	△102
為替換算調整勘定	△118	△121
退職給付に係る調整額	△1	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	15
その他の包括利益合計	143	996
四半期包括利益	3,196	3,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,091	3,745
非支配株主に係る四半期包括利益	104	106

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	76,407	5,545	1,879	745	—	84,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74	134	56	20	△285	—
計	76,482	5,679	1,936	765	△285	84,577
セグメント利益	4,210	123	993	294	△1,069	4,551

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,069百万円には、セグメント間取引消去△82百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△987百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	75,062	3,153	1,773	732	—	80,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89	63	68	17	△239	—
計	75,152	3,217	1,842	749	△239	80,722
セグメント利益	4,208	44	532	379	△1,032	4,133

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,032百万円には、セグメント間取引消去△72百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△959百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 契約実行高

第1四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	48,073	25.9	60,569	30.0
	オペレーティング・リース	22,498	12.1	3,004	1.5
		70,571	38.0	63,574	31.5
割 賦		14,074	7.6	12,753	6.3
貸 付		100,559	54.1	114,720	56.8
その他		636	0.3	10,919	5.4
合計		185,841	100.0	201,967	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第1四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第1四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	811,995	56.7	809,154	55.9
	オペレーティング・リース	66,697	4.7	68,474	4.7
		878,693	61.4	877,628	60.6
割 賦		153,910	10.7	150,013	10.3
貸 付		361,067	25.2	372,040	25.7
その他		38,627	2.7	48,956	3.4
合計		1,432,299	100.0	1,448,638	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。